



ONBの会 大治小学区 打合せ連絡会

NEWS LETTER

はるっ子だより

PTA活動報告 2026

6月22日にONBの会大治小学区打合せ連絡会に出席しました。
ONBの会の皆様・教頭先生・PTA(執行部、学年委員)が集まり、登下校時に起きているリアルな課題を共有しました。
参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。



子どもたちの安全な登下校と明るい未来のために

ONBの会の皆さんから、大治小の子どもたちの登下校時の様子についてお話を伺いました。「そんなことがあったんだ」「気を付けたいな」と感じるものがたくさんあり、多くの気づきや学びがありました。保護者の皆様にもぜひ知っていただきたいと思い、「大切なポイント」をまとめてご紹介します。

今、地域で起きている危険と問題

交通安全について

東條地区(バス停付近の交差点)
スピードを出す車が多く、非常に危険です。

花常地区(北の奥からのルート)
歩道が狭く、子どもたちの通行が心配される場所があります。

用水路や田んぼでの悪戯

(大損害・命の危険)

子どもの遊び心で「田植えの水止め」を外してしまい、問題になりました。この時期の用水路は増水などもあり大変危険です。「水辺や他人の敷地で絶対に遊ばない」よう、ご家庭でも必ずご指導ください。

地域・自然の危険

不審者情報が出たとき

不審者を探す行為は危険です！

「不審者が出た」という通達に対し、恐怖心よりも好奇心が勝ってしまい、子どもたちが不審者探しに集まってしまう事案が発生しました。大変危険な行為です。見にいかず、すぐに帰宅するようお願いしてください。

通学路での出来事について、ご家庭でも話題にしてください。
あわせて、安全な登下校についてもご確認をお願いします。

通学時の現状

近年は、高学年が低学年を気遣いながら登下校する場面が以前より少なくなっています。特に、学校から距離のある地域では、子ども同士のトラブルが見られることがあります。登下校のマナーや思いやりについて話し合っただけだと幸いです。

登下校時のトラブル

学年下校とは？

学年下校とは、同じ学年の児童がそろって下校する方法です。低学年は、1・2年生でまとまって帰ります。炎天下での児童の待ち時間をなくし、涼しい教室で待つことができます。児童の安全確保と円滑な下校指導が行われています。

登下校見守り運動

保護者の方に毎月〇の付く日（前後有り）に、ご協力いただきありがとうございます。登校時でも下校時でも、お時間のある時に、お子さまの登下校を見守ってもらえると有難いです。

ONBの会への感謝

毎日の登下校時に、児童の安全を見守っていただき本当に感謝しております。時には付き添って学校まで送ってくださったり、児童の様子を気にかけてくださったりしています。また、現在、花常地区をはじめ、子どもたちを見守る「ONBの会」の会員を大募集中だそうです。児童の祖父母はもちろん、保護者の方も参加できます。活動は、「できる人が、できるときに、できる範囲で」。

みんなでつくる安心・安全な通学路

子どもたちは、保護者や地域の大人の姿を見ながら成長しています。一人ひとりの思いやりや小さな心がけが、子どもたちの安全で安心な登下校につながります。これからも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「GPS」の利用について

登下校の見守りとしてGPSの購入・携帯を検討される場合は、「**学校への許可申請が必須**」となります。なお、精密機器のため、故障などについて学校は責任を負いかねます。管理は各自の責任でお願いします。

あいさつの大切さ

家族に「おはよう」
通学団やONBの方に「おはよう」
先生に「おはよう」
友だちに「おはよう」

**皆さんの見守りが
「安全な登下校」に
つながっています！**

先生による通学の付き添いや交差点での見守りは、本来の業務ではありませんが、先生方のご協力により行われています。日頃のご尽力に感謝いたします。

**付き添い下校に
感謝**

